

公益財団法人鉄鋼環境基金
第 32 回定時評議員会議事録

日時 令和 7 年 6 月 23 日（月）16:00～17:00
場所 鉄鋼会館 4 階 第 2 会議室
東京都中央区日本橋茅場町三丁目 2 番 10 号

評議員総数 9 名

出席評議員 7 名

泉山 雅明	日本製鉄株式会社 環境政策企画部長（参与）
岡田 光正	公益財団法人国際エメックスセンター理事長、広島大学名誉教授、放送大学名誉教授
永山 純弘	一般社団法人日本産業機械工業会 常務理事
横川 晋太郎	電気事業連合会 立地電源環境部長
泥 俊和	株式会社神戸製鋼所 理事 安全・環境部長
羽田 進	大同特殊鋼株式会社 環境部長
内藤 敏幸	普通鋼電炉工業会 事務局長

出席理事

亀谷 岳文	公益財団法人鉄鋼環境基金専務理事（議事録作成者）
-------	--------------------------

出席監事

高村 守	公認会計士
浅岡 裕之	鐵鋼スラグ協会総務部長

議事概要とその結果

1. 定刻、事務局が出席評議員 7 名を確認し、定款第 26 条の定足数を満たしているため、評議員会の成立を宣した。次いで、定款第 25 条第 2 項に基づき、泉山評議員会議長代理が議長になり議事に入った。

2. 決議事項

第 1 号議案 令和 6 年度事業報告及び承認の件

第 2 号議案 令和 6 年度決算報告及び承認の件

議長は、本案を上程し、事務局より令和 6 年度事業報告書について説明を行った。

次に、事務局より令和 6 年度財務諸表（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録を基に令和 6 年度決算報告について説明を行った。

引き続き議長は監事に対し監査報告を求めたところ、高村監事から監査の方法の説明に続き、監査結果として、理事の職務の執行状況について法令及び定款に違反する事実はないこと、また財務諸表等についても、法令及び定款並びに公益認定資料に準拠して作成されている旨の報告があった。

議長が、本案の可否を諮ったところ全員異議なく原案を承認した。

第 3 号議案 理事選任の件

議長は、本案を上程し、事務局より 1 名の理事から辞任の申し出があったので、定款第 33 条第 1 項に基づき、補欠就任 1 名の理事を選任することについて説明を行い、議長が候補者 1 名についてその可否を諮ったところ、全員異議なく原案を承認した。

（補欠就任） 令和 7 年 6 月 23 日付

一松 栄司 公益財団法人 鉄鋼環境基金 事務局次長

（辞任） 令和 7 年 6 月 23 日付

亀谷 岳文 公益財団法人 鉄鋼環境基金 専務理事・事務局長

なお、任期については、定款第 36 条第 3 項により、退任した役員の任期の満了の時（令和 8 年 6 月頃）までとする。

第 4 号議案 評議員選任の件

議長は、本案を上程し、事務局より 2 名の評議員から辞任の申し出があったので、定款第 15 条第 1 項に基づき、補欠就任 2 名の評議員を選任することについて説明を行い、議長がその可否を一人ずつ諮ったところ、全員異議なく原案を承認した。

（補欠就任） 令和 7 年 6 月 23 日付
日野 忠昭 J F E スチール株式会社常務執行役員
及川 洋 石油連盟常務理事

（辞任） 令和 7 年 6 月 23 日付
朝比奈 健 J F E スチール株式会社専務執行役員
吉村 宇一郎 前石油連盟常務理事

なお、任期については、定款第 18 条第 2 項により、退任した役員の任期の満了（令和 9 年 6 月頃）の時までとする。

3. 報告事項

事務局から、第 16 回（令和 7 年度）助成研究成果表彰、第 47 回（令和 7 年度）環境助成研究応募結果、令和 7 年度寄附金募集の 3 件について報告した。

4. 閉会

議長は、以上をもって上程された提案議案の全ての審議を終了したので、閉会を宣した。

以上

公益財団法人鉄鋼環境基金第 32 回定時評議員会の議事を証するため、議長及び出席理事はここに記名押印する。

令和 7 年 6 月 23 日

議長 泉山 雅明

理事 亀谷 岳文